

日本労働総同盟の内紛経緯概要

(東京 桂田氏)

一、 日本労働総同盟の内紛経緯概要

日本労働総同盟は、昭和十四年四月十六日附声明書中に曰く、
 今此の悲劇は、四月の四月十六日附声明書中に曰く、
 既に昨年四月の四月十六日附声明書中に曰く、
 妄動に於いて、土井直作が排斥された左の一端を挙げて
 居ると、仍て先づ此の要件に一瞥せしめ、
 従来、東洋工組会には、規約に基づく正式の手続きを
 同組合及東洋同盟会から土井直作に若干の俸給を支
 給し、依に主事の職を執らしめ、居た。然るに、大正十
 四年四月の大分、於て規約の改正あり、正式に正式を置
 く事とあり、或るや、左の両派は各自派より之を出さむと
 茲に、離業する二派の益立は、明確なる材料とあり、左の